

郵便サービス水準の評価等に関する研究会（第3回）議事要旨

1 日時

平成19年9月14日（金）10:00～11:45

2 場所

総務省8階801会議室

3 出席者

(1) 構成員（五十音順、敬称略）

井手 秀樹、大河内 美保、田尻 嗣夫、松崎 陽子、味水 佑毅、山下 穰、山本 渉

(2) 総務省

橋口郵政行政局長、後藤郵便企画課長、坂入郵便企画課課長補佐

4 議題

- (1) 第2回会合における試験通信に関する議論の内容の整理について
- (2) 試験通信の実施要綱（案）について
- (3) 送達日数達成率以外のサービス水準の評価等について
- (4) 郵政行政消費者相談室へ寄せられている申告の状況について
- (5) その他

5 議事概要

【第2回会合における試験通信に関する議論の内容の整理について】

- 資料1について事務局より説明。

【試験通信の実施要綱（案）について】

- 資料2について事務局より説明。
- 質疑応答における構成員からの主な発言の内容は以下のとおり。
 - ・「試験通信」という呼称について、言葉の使い方を工夫すべき
 - ・試験通信の目的、明確にしておく必要がある
 - ・郵便サービスが高負荷な状態の時期に設定したり、対象も重点的に絞るべき

【送達日数達成率以外のサービス水準の評価等について】

- 資料3について事務局より説明。

【郵政行政消費者相談室に寄せられた申告の状況】

- 資料4について事務局より説明。

【その他】

- 次回会合については別途事務局から連絡して調整。

以 上